

報道関係者各位

2023年9月28日
株式会社ゆうちょ銀行

**デジタルサービス等を通じた「ソニー銀行株式会社」との連携について
～デジタル戦略における「共創プラットフォーム」の構築に向けて～**

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 池田 憲人、以下「ゆうちょ銀行」）は、ゆうちょ銀行のデジタル戦略における「共創プラットフォーム」のパートナー企業として、ソニー銀行株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 南 啓二、以下「ソニー銀行」）と連携することとなりましたので、お知らせいたします。



ソニー銀行



ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行は、多様化するお客さまのニーズに応え、お客さまの“自分らしく生きる”をサポートするため、デジタル戦略における「共創プラットフォーム」の構築に向けて取り組んでおり、パートナー企業としてはじめて、ソニー銀行と連携いたします。

今回、その取り組みの一環として、10月5日（木）から、ゆうちょ通帳アプリをご利用のお客さまに「ソニー銀行の外貨預金」をご案内する広告配信の試行を実施いたします。

1. ゆうちょ通帳アプリを通じた広告配信の試行について

ゆうちょ通帳アプリのメッセージ配信機能により広告配信を実施します。広告をクリックすることにより、ソニー銀行の外貨預金に関するWebサイトに遷移し、オンライン上でお申込みいただくことができます。

（アプリ画面のイメージ）



今回の試行では、ゆうちょ通帳アプリのご利用者（2023年6月末時点 823万口座）に対し、お客さまの属性等に応じた適切な広告配信を行います。配信した広告のクリック率などを検証し、今後の広告配信の精度向上に活かしてまいります。

2. ソニー銀行との連携について

ソニー銀行とは、2019年10月から住宅ローンの媒介業務において提携関係にあり、新たな分野での検討の結果、今回の連携に至りました。

ソニー銀行は、「外貨なミカタ。」をメッセージとして掲げ、お客さまが「増やすとき、使うとき、始めるとき」に応じた、さまざまな商品・サービスを用意しています。2023年6月に発表された2023年オリコン顧客満足度®調査「外貨預金」においては、4年連続で総合1位を受賞しています。

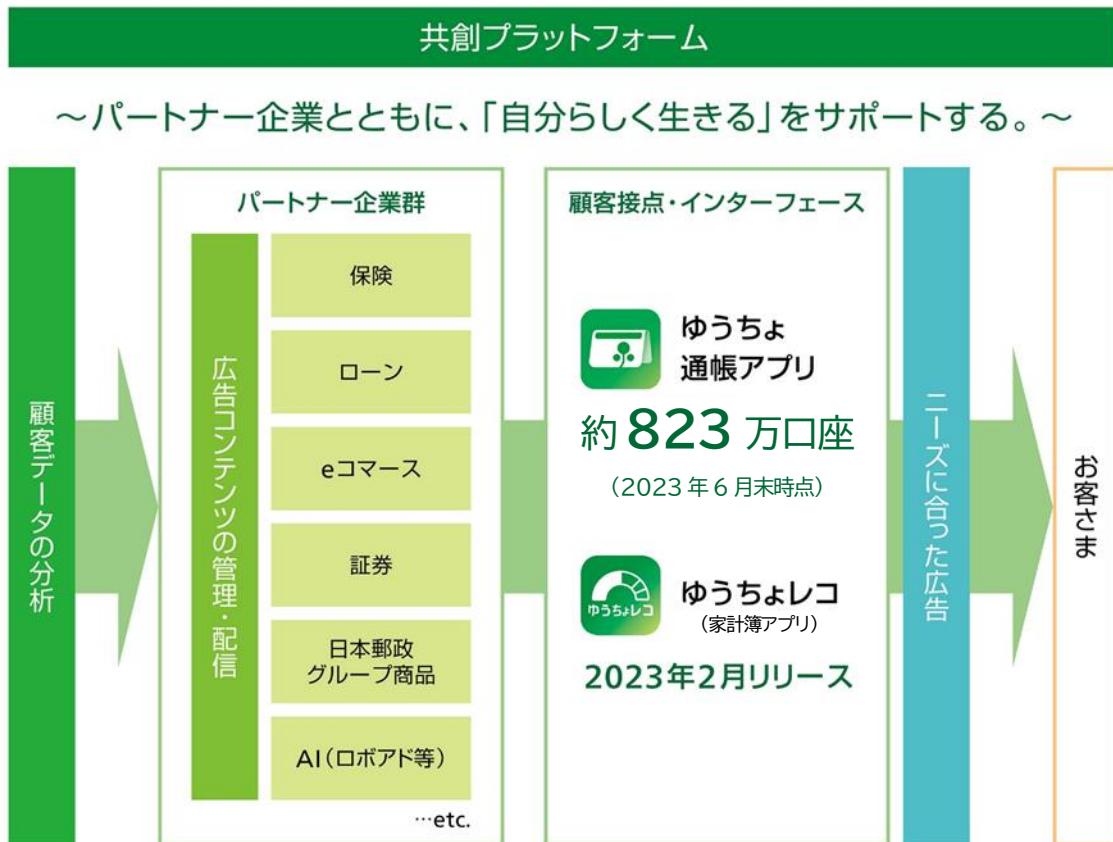
上記のような実績を持つソニー銀行の外貨預金が、お客さまにとって最適なサービスを提供し、”パートナー企業とともに、「自分らしく生きる」をサポートする”という当行のデジタル戦略における「共創プラットフォーム」の事業パーカスと一致したことから、今回の連携に至りました。

3. デジタル戦略における「共創プラットフォーム」について

ゆうちょ銀行は、ゆうちょ通帳アプリやゆうちょレコ（家計簿アプリ）を起点に、日本郵政グループ各社をはじめとした多様なパートナー企業と連携し、お客さまにとって最適なサービスを提供する、オープンな「共創プラットフォーム」の構築に向けて取り組んでいます。

ゆうちょ銀行では、お客さまの“自分らしく生きる”をサポートするとともに、地域・社会の“発展”に貢献することを目指してまいります。私たちは、地域の皆様の最も身近な存在として、パートナー企業とともに、これまで以上に幅広いサービスを安心・安全に、親切・丁寧に、お客さまにお届けします。

共創プラットフォーム事業モデル構想



以上